

17HRには 地下室が存在した！

17HRの謎

始まりはあの夏だった。強い日差しが差し込む国語の土曜講座。私達17HRの4人は担当の加藤先生から驚くべき事実を告げられた。

「17HRの下には空洞があって、昔生物室として使われてたんだよ。そこから地下通路が続いていて、三島駅までつながってるんだよね。」

あっさり告げられた自分達の教室に関するまさかの発言に、クラス全員が衝撃を受けた。話によると現在も存在している可能性が高くて、どこかに入口が残っているかもしれないとのことだ。

その日の授業終了後、私達は衝動に駆られて気が付いたら地下室への入り口を探していた。床のタイルが外れるのではないかと、ツッカーや掃除用具入れの下にハンコが潜んでいるのではないかと、独自調査を進めるうちに、ある証言者Y先生からこんな噂を耳にした。それは「三島駅に立ち入り禁止の場所がある」というものだ。また、三北の歴史について本やインターネットで調べ漁った。様々な情報を手にとっても、やはりこの謎は深まるばかりである。



▲加藤先生

証言者① 加藤先生

三北の元先生であり、地下室のネタを提供してくれた加藤先生に取材した。

地下室は本当にあるんですか？

あります。しかし正確に言えば、人工的ではなく自然にできた富士山の溶岩洞窟です。これは「三島風穴」と呼ばれています。地下室の中は溶岩がむき出しになっていました。地下室の用途はなんですか？

元々17HRは生物室で、地下室はその実験用具倉庫として使われていました。地下には気温の変化が少ないため、薬品を保管するに最適でした。入浴は2か所あり、ひとつは階段が降りることで電気を通っていましたが、地下室には電気を通さず、そこから延びる溶岩洞窟には電気が通っていないので、蝋燭を持って入りま



▲三島風穴への入口

証言者② 渡邊先生



▲地下室の規模を示す渡邊先生

三北の元生徒であり、実際に地下室へ入ったことがある渡邊博子先生に取材した。

地下室はどのようだったんですか？

教室の床に蓋のようなのがあり、それを外してはじめて地下室に入りました。中は6畳位で、案内板がたてられていた。地下は深いが、真の暗闇は怖かったです。地下室に何をしてたか？

肝試しをしました。肝試しの前は準備で夜遅くまで、学校に残っていたため、私が所属していた旧生物部では、夜に先輩が後輩に地下室で肝試しを仕掛けていたのが目撃されている。先輩は地下室に骸骨や人体模型などをあらかじめ準備していたので、何の知らない1年生が腰中電灯だけ渡されて、はじめて中へ降りた。その後、先輩がはしを抜き、蓋を閉め、1年生を怖がらせていた。肝試しは怖かったけれど、それも思い出です。

真相判明

17HRに眠る地下室、その存在はやはり本当だった！謎に包まれていた地下室の真相は、約1万4000年前から存在する三島風穴である。自然が生み出した洞窟。その一部が三北の敷地内に広がっており、それが17HRの下にあったのだ。つまり、地下室は既に存在していた空洞であり、生物室として利用されていた。また、大きく分布している洞窟だから、三北の地下室から三島駅まで行くことができたのだ。

三島風穴とは縄文時代の富士山噴火によって形成された日本最古の洞窟である。昭和28年、三北製菓の敷地で井戸を掘削していた際に偶然発見された。私有地のため入洞者は極めて少なく、今も手つかずのまま。これがY先生の言う、噂の立ち入り禁止場所だったのだ。

地下室の謎に三島山が生み出した奇跡は密接に関わり、謎をひも解く鍵となっていた。

三北のあの噂が明らかに！

三北にまつわるあの噂、今回の調査で新たな事実が！？三北の秘密の世界へようこそ...

共学への道のりと 女子校時代の輝き！

山田先生は語る

平成16年、三北北高校は共学になった。当時の校長である山田勝造先生に話を伺った。

なぜ平成16年に三北北高校は共学になったのですか？

三北北高校は共学になったのは、その時が初めてではなく、戦後まもない昭和24年にも共学になりました。その当時O.H.Q.の日本の教育制度が押し付けられ、その大きな流れの一つに男女共学化の促進があったからです。その背景には男女平等、男女共同参画社会の実現などの動きがあった。しかし、女子生徒が多いが男子生徒は少数しかいないという状況が、男女の比率1対1を目指して、その後、男女の比率1対1

まず、学校に居つらそうと思う男子生徒も多かった。そのために、自然に男子生徒の数が減少し、最終的には女子高に戻ってしまいました。その後、50年の時を経て本校の共学化が実現しました。

共学になることに反対した人もいたと思いますが、どのようにして理解を得ましたか？

生徒や卒業生、保護者の中には反対する人がいました。そのため、緊急会の方々と集まり、生徒会を中心として、先生会が行いました。制服・部活はどうか、学校生活はどうか、変化の不安が将来に対する不安の音が多くあり、それを一つ一つ丁寧に説明していきまし。その後、男女の比率1対1



▲小泉先生

小泉先生は語る

三北の卒業生である小泉康先生に取材した。

女子高時代と今の授業風景や行事の違いは何ですか？

私が生徒の頃は、先生に授業を進ませないようするために、クラスで考えていき、クラスでは、女子高時代は更衣室がなく、教室で着替えていた。男の先生を廊下でわざと

調査報告

三北の共学時代を担った山田元校長先生、そしてO.Gとなる三北の先生方に興味深い話を聞くことができた。それはネット上で得る情報とは異なり、当時の活気溢れた三北の情景や雰囲気を感じることができた。三北は今年度で100周年を迎える。その中でも「三北の共学化」は最も大きな出来事であった。女子校時代の歴史が現在の三北につながり、私たちが生き生きと学校生活を送れる基盤となっている。このような歴史を三北生が知り、伝統を受け継ぐことで、今後の勉学や部活動への取り組みがより充実させたいと思う。

今のプールは馬の洗い場だった！

現在創立100周年を迎える長い歴史を持つ三北北高校。校舎の裏には、水泳部の活動場所であるプールがある。現在の三北北に建てられる前、そのプールがあった場所は「馬の洗い場」と呼ばれる通り、三北が兵舎だった頃、訓練で使われていた馬を洗った場所である。三北の意外な歴史。もっと知りたいと思ったら図書室に置かれている



▲馬の洗い場

三北の歴史

明治34年 静岡県田方郡立三北高等女学校開校
昭和24年 男女共学になる
(男子計34名、女子計34名)
昭和30年 男子生徒0になる
平成16年 男女共学になる

